

十八世紀後期の浮世絵の黄金時代、天明期のヴィーナスとも呼ばれる均整のとれたプロポーションの美人画で一世を風靡した人気浮世絵師・鳥居清長は宝暦二年(1752)に日本橋の本村木町に生まれ、文化十二年(1815)五月二十一日に 数え六四歳で歿しました。その墓所は両国橋を渡った回向院にあったと記録されています。

清長二百回忌にあたる本年縁の深いこの回向院にて「一日だけの鳥居清長展」を開催致します。みずみずしく健康的な清長の八頭身美人をはじめとした版画三十余点、また重要美術品を含む肉筆画を展覧致します。

浮世絵美人の名手、鳥居清長の世界をお楽しみください。



鳥居清長「三代目瀬川菊之丞の娘道成寺図」紙本着色
公益財団法人 摘水軒記念文化振興財団蔵



一般社団法人 川崎・砂子の里資料館蔵
鳥居清長「子宝五節遊」大判



公益財団法人 平木浮世絵財団蔵
鳥居清長「三美人と子供」大判



鳥居清長「又江花」中判 回向院蔵



重要美術品 鳥居清長「品海遊宴図」紙本着色 個人蔵

主な出品作品リスト

【浮世絵版画】

- 鳥居清長「風流座敷八景 臺子夜雨」安永中期 小判 西村屋与八 (公財)平木浮世絵財団蔵
- 鳥居清長「三虚無僧」天明5年頃 大判 西村屋与八 (公財)平木浮世絵財団蔵
- 鳥居清長「女湯」天明7年 大判二枚続 伊勢屋治助 川崎・砂子の里資料館蔵
- 鳥居清長「江之嶋」天明初期 大判三枚続 西村屋与八 川崎・砂子の里資料館蔵
- 鳥居清長「山王祭礼図」天明8年 大判三枚続 高津屋伊助 回向院蔵
- 鳥居清長「当世遊里美人合 蚊帳の内々」天明前期 回向院蔵
- 鳥居清長「中村野塩の千原さこん」明和9年 細判紅摺絵 江喜 個人蔵

【浮世絵肉筆】

- 磯田湖龍齋「松風村雨図」絹本墨画金彩 各 81.4x35.6 cm (公財)摘水軒記念文化振興財団蔵
- 窪俊満「萩の多摩川二美人図」絹本着色 83.0x31.5cm (公財)摘水軒記念文化振興財団蔵

◆交通案内◆
JR 両国駅西口より徒歩3分

回向院

東京都墨田区両国 2-8-10
☎ 03-3634-7776

